



THE ROTARY CLUB OF MIYOSHI CHUO

三次中央ロータリークラブ 会報

事務所 / 広島県三次市十日市東 1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mcrc.server-shared.com
例会場 / 広島県三次市十日市南 1-10-1
三次グランドホテル
例会日 / 月曜日 12:30~13:30

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

■本日のプログラム 委員会報告 総括
会員組織委員会、クラブ管理運営委員会、
四奉仕委員会

■次回例会日時 2024年6月24日(月) 19:00~

■次回プログラム 最終例会 委員会報告 総括
SAA、会計、幹事、会長

会長 / 上田 秀樹
幹事 / 栗本 清秀

●2023~24年度 国際ロータリーのテーマ



●2023~2024年度 三次中央RCスローガン

平和を実感し、
ロータリーをもっと楽しもう

■第1427回例会記録

●日時.....2024年6月10日(月)12:30~

●点鐘.....会長

●国歌「君が代」斉唱.....全員

●ソング「奉仕の理想」.....全員

●ゲスト紹介 美容室Hana代表 栗栖千花様

●ビジター紹介 G-12広島中央RC 黒瀬真一郎様(青年会)

■開会挨拶.....上田会長

今年度は「みよし商工まつり」が開催



皆さんこんにちは。本日は社会奉仕委員会担当のゲスト講演です。美容室Hana代表の栗栖千花様をお迎えしています。能登半島でのボランティア活動の体験の話聞かせていただきます。後ほどよろしくお願いたします。

また、ビジターの黒瀬様ようこそおいでくださいました。ごゆっくりお過ごしください。

6月2日、十日市中学校の第78回体育大会に行ってきました。「燃えろ 十中 一致団結」をテーマに縦割りクラスで三色チームに分かれて各代表が中心となって日々練習に取り組んだ成果が発表されました。9時から始まり途中10:50~11:30まで昼食休憩を挟み11競技が行われ13:30に終了しました。当初は午前中で終了する予定でしたが、生徒、PTA、学校で協議して3年生の親子競技を一種目だけ組み込み、昼休憩を入れての一日でした。まだまだ熱中症、コロナを恐れているようです。同日、八次中、塩町中でも体育大会が行われたようですが、両校とも午前中で終了したようです。

また、6月4日(火)令和6年度みよし商工フェスティバル振興会に参加してまいりました。令和5年度の事業報告と収支決算の承認が行われました。みよし商工フェスティバルは平成5年から毎年盛大に開催し

てまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により4年間中止されています。今年開催について検討を重ねた結果、商業者、工業関係事業者ともこれまでのような出店参加が見込めない、社会情勢の変化もあり運営上必要な多くのボランティア人員の確保が困難である、事業者の経営状況が厳しい中で多くの協力金のお願いが難しい、近年の開催状況は三次商工業者の力強さ存在感をアピールする本来の目的に見合った内容でなくなっている。ということで中止になりましたが、令和6年度みよし商工まつりとして市街地で10月中旬に開催することになりました。

ここで私ごとですが、孫娘(十日市中学校3年生)の所属している「ブレイブガールズ」が広島県代表を勝ち取り、8月東京で開催の全国大会に出場することになりました。そして、5月末にあったオール広島の選考会でも選出され、今年もメンバーに入ることができました。応援よろしくお願いたします。



ブレイブ(勇者)
芽唯さんガンバレ!



■上田会長のお孫さん森宗芽唯さん

■幹事報告.....栗本幹事

●安藤会員のふれあい通信を配布します。

■次年度幹事.....中西会員

地区事務局より、今後はガバナー月信をメール配信制にしていく方針ですが、次年度は移行期間として今まで通りの印刷物とメール配信の併用とするとの連絡がまいりました。従来通り印刷物を希望される方は、用紙を回覧しますので、丸印をつけてください。

本日、次年度理事役員会を開催します。

■出席報告.....山縣委員長

●第1425回5月27日

会員数	36名	Make-up	1名
欠席	7名	出席合計	30名
欠席者のうち規定免除	3名	出席率	90.91%

●第1427回 本日の出席は36名中31名です。

■SAA.....池田SAA

●会員誕生日…平田君



●会員ニコニコBOXへご出宝

- 平田君 卒寿のお祝いをいただきました。(大口)
- 上田君 ゲスト栗栖様をお迎えして。
- 前田君 ゲストをお迎えして。土曜の中国新聞に長男が描いた絵が載っていました。
- 重信君 担当例会です。よろしくおねがいします。
- 杉谷君 美容室Hana様をお迎えして。先週の受賞、おめでとうございます。
- 佐々木君 久しぶりにうれしい知らせがありました。「ゲストに栗栖様をお迎えして。」

沖君、角谷君、沈君、山縣君、石田君

池田君 栗栖さんをお迎えして。ビクトリーズ、今日決勝です。勝てば東京ドーム!

ニコニコBOX本日出宝額 16,000円



十日市中学校体育祭に巨大ドット画
原画は前田会員のご長男、真人君作



◀中国新聞に掲載の記事

▶体育祭に校舎に吊り下げられた作品

▶前田真人くんが描いた原画



長男が体育祭前に「校長先生に絵を描いてと言われた。」「時間足りねえ。」と言って、夕飯を急いで食べて自室に戻って、何やら夜中まで作業していたり、朝起きるのが遅くて遅刻ギリギリになったり、苦勞していたようです。

本人にコメントを求めると、大体は「別に。」で終わりますが、今回は「まあ、良かったよね。」と珍しく肯定的なコメントでした。

投稿：前田剛志会員



2024年1月1日に起こった能登半島地震。我々、ロータリアンも社会奉仕活動の一環として義援金等の支援をしておりますが、現地に直接入りボランティア活動をされた方の生々しいお話を聞くことにより、被災地への支援の意義が再認識できるのではないかと思います、今回の例会行事を企画いたしました。

どうぞよろしく願いいたします。

重信優社会奉仕委員長

移動美容室による 能登半島地震 ボランティア活動体験記

美容室Hanaオーナー
会長 栗 栖 千 花

みなさん、こんにちは！ 本日は、三次中央ロータリークラブの例会にお呼びいただき、また、貴重なお時間をいただき、発表させていただけることに感謝申し上げます。実は私、こう言った発表とか、卓話は初めてですので、お聞き苦しい点など、あるかと思いますがご了承の程、どうぞよろしく願いいたします。

「移動美容室による能登半島ボランティア活動体験記」というお題目で発表させていただきます。

それでは、自己紹介をさせていただきます。

私は、栗栖千花と申します。美容室Hanaのオーナーです。庄原市内の美容室で10年間勤務し、2012年10月に庄原市の中心地、庄原市役所通りに美容室Hanaを開業いたしました。そして、一昨年の2022年に今回のボランティアで使用した移動美容室Hana号を製作しました。この車を作るきっかけは、庄原市西城町の山奥の知り合いに頼まれ、月に一回、その地域の高齢者の方々のために訪問美容サービスをしていました。しかし、シャンプーなど困ることが多く、本格的なシャンプー台を設置した車両を製作したら便利になると考えたのが、きっかけです。

今回は、その車両の移動美容室で被災地に入り、現地の美容師さんと協力してボランティア活動を2024年3月9日から12日の4日間実施しました。

次に移動美容室Hana号実現までのお話をさせていただきます。訪問美容サービスをしている時に感じた



不便さや、移動手段の無い高齢者に、移動美容室があれば便利になると考えたのですが、しかし、いざ作るとなると費用がかさみます。思案しているその時、当時コロナ禍での補助金、「令和2年度 第3次補正予算 小規模事業者 持続化補助金 低感染リスク型ビジネス枠」という補助金があるのを知り、応募したところ、見事採択され、その補助金を使って製作することができました。



中古の食品移動販売用に使われていた3トントラックを購入し、約13平方メートルの荷台部分を大改造しました。カット用の椅子や鏡、本格的なシャンプー台などを設置し、美容室の室内そのものような設備にいたしました。

ただ、美容室として車両を使用するには、美容師法の規定があり、確認証明が必要でしたが、それも無事取得でき、広島県初の移動美容室の完成となりました。

製作にあたり色々と苦労はありましたけれど、なにより、移動美容室Hana号を利用いただくお客様の笑顔があることが何より幸せで原動力になりました。



これは室内の写真です。左の写真、手前の椅子がシャンプー台の椅子で、右の写真の鏡の下が開くとシャンプー台になります。壁・床なども少しこだわりを持って仕上げました。

まず、出発の準備ですが、移動美容室の営業に関する備品の準備は、西城へ行く時にいつもしているので大丈夫でしたが、先ほど、移動美容室実現までのお話した、車両を使用するための美容師法の規定は、地域ごとに確認承認が必要でまた、被災地でのボランティア活動での許可申請も必要でした。実は、これをいただくのがひと苦勞で、最初は、あまり普及していない移動美容室の営業許可は無理だとか、車を見ないと許可は出せないとか、本当に大変でしたが、人とのつながりを駆使して、許可承認をいただくことができました。

次に準備をしたのが、被災者の方々への広報でした。行ったは良いが、利用者がいないのでは、行った意味がありません。ホームページやSNSなどを使い日程や場所の広報をし、予約を取り、実現いたしました。

そして、準備で何より、大変だったのが「水」です。被災地は断水中で水がなく、毎日水があるところまで行き、水の確保をしてから、現地に入っていました。このボランティア活動が実現した大きな要因は、人と人とのつながりであったと思います。

移動車両を製作する時、また、現地での活動の力となってくれたのは同じく支援活動をしている輪島市で美容室を運営する「ヘアーモス」の酒井さんです。酒井さんは、断水の中で仕方なくカットのみで営業をしていたら、避難者から「なかなか髪を洗えず、シャンプーをしたい」との声を多く聞かれ、移動美容室Hana号を製作した私に話があり、今回のボランティア活動の実現となりました。

そのボランティアの日程は、2024年の3月9日土曜日から12日火曜日の4日間、被災地である輪島市各地で実施いたしました。ボランティアの美容師は、先ほどお話した「ヘアーモス」の酒井夫婦とヘアーマナさん、そして私の4名でさせていただき、4日間で約100名の被災者の方のカットやシャンプーを実施いたしました。



なお嬉しいことに、被災地である地元の新聞にも色々取り上げられました。簡単に見出しのみご紹介させていただきますと、「輪島に移動美容室(無料体験会で笑顔広がる)」と「移動美容室でさっぱり(広島からキャンピングカー用意)」と「避難生活 散髪まかせて(専用車両でさっぱり)」です。また、実は、三次のピオネットのニュースにも取材いただき3月22日に放送していただきました。

終わりに、ひとこと今回のボランティアの感想をお話しさせていただきますと、今回の能登半島地震ボランティア活動は、私の人生の中でとても大きな経験でした。今後もこの移動美容室Hana号を必要とされる方がいましたら、ボランティア活動を続けていきたいと思えます。その時には、皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

初めての卓話でしたので、お聞き苦しい点などあったかと思いますが、最後まで、ご清聴いただき、本当にありがとうございました。

